

平成21年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	交通安全施設整備事業				開始年度	平成20年度	
基本目標	交通基盤の整備				終了年度	平成20年度	
担当課(局)	建設管理課	担当係	土木係	記入者	永友優一	評価者	曾我部義雄
20年度決算	91,175	千円	21年度予算	0	千円	事業の実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 単独
20年度人件費	3,450 千円		21年度人件費	0 千円		事業従事者数	0.48 人 0.00 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	歩道等の設置により、安全で快適な歩行空間に寄与する。
事業の内容	道路計画の委託 用地補償交渉 改良工事の設計発注

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 安全で快適な道路整備	道路改築により交通の安全に寄与した。
	2	
	3	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 用地交渉	地権者に事業の説明をし、土地等の提供をしてもらった。
	2	
	3	

◎達成状況

指標名		単位	19年度	20年度	21年度
成果指標	安全で快適な道路整備	目標値	178	195	0
		実績値	178	195	
		達成率	100.0%	100.0%	
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標	用地交渉	目標値	0	1	0
		実績値	0	1	
		達成率	%	#DIV/0!	100.0%
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	公衆用道路の改良であるため町で行うべき。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	安全で快適な歩行空間ができた。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	補助事業で行うことにより、一般財源の持ち出しの削減ができた。
協働性	◎町民との協働の可能性があるか(ボランティア・NPO等)	地権者の土地提供等の協力が必要。

事務事業名	交通安全施設整備事業	担当課(局)	建設管理課
-------	------------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当者の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	財政確保が厳しい状況から、単独予定事業においてもエリアを設定し交通安全事業として取り込んで展開した。 今後は地域活力基盤創造交付金への移行となるが同様の事業として展開していきたい。	今後の方向性				
			事業の方向性	拡充	現状維持	縮小	廃止
							○
			廃止	縮小	現状維持	拡充	
			コスト				

事務事業評価委員会 評価欄	事業	拡充	◎新たな事業(地域活力基盤整備事業)へ移行したので、単独分を取り込んで展開してもらいたい。
	コスト	拡充	